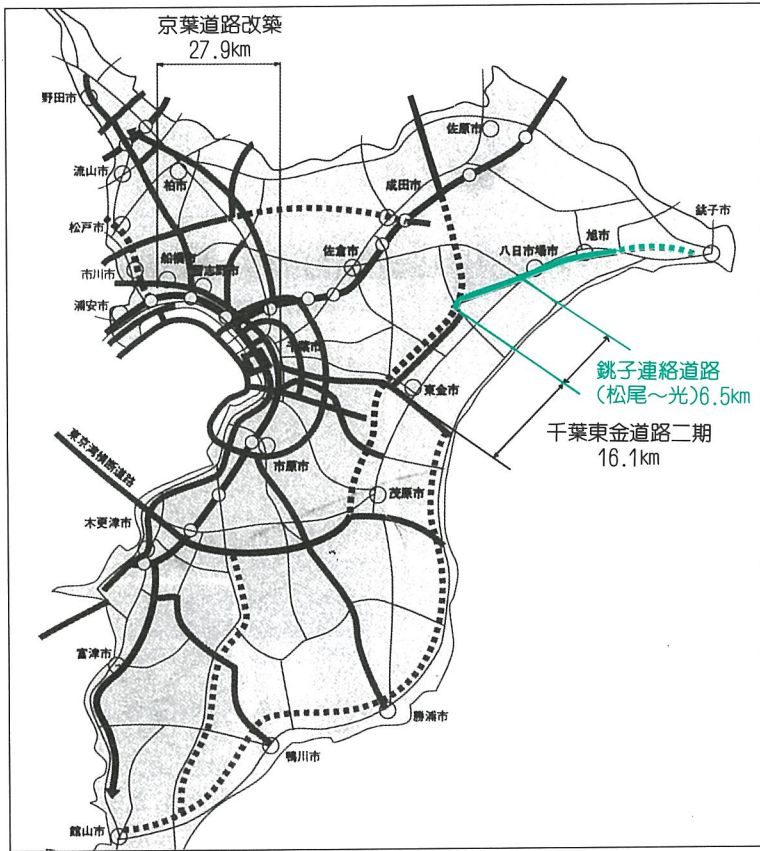


21世紀の均衡ある発展をめざして……

銚子連絡道路

(国道126号バイパス 松尾～光)



千葉県 の 幹 線 道 路 計 画 網

光町にインターチェンジ

千葉県まで35分!!

11月18日光町民会館において、千葉県八日市場土木事務所の主催により、芝罘区並びに橋場区の一部を対象に、銚子連絡道路事業説明会が開催されました。

今回の説明会は、今後の事業展開を円滑に進めるた

め、関係地区内の皆さんに対し、理解と協力をいただくため開催したもので、当面整備が決定した松尾町から光町の6・5キロメートル区間について、概要が示されました。

今年度末には、環境アセ

スメント(影響評価)等の調査が行れ、事業着手から完成まで10年程かかる予定です。

銚子連絡道路が、東総地域における幹線道路として位置付けられ、光町にインターチェンジができること

により、今後、急激な発展が期待されるため、町全体の道路交通体系についても十分な調査・検討を重ねて行く予定です。

事業計画概要

千葉県の東部に位置する東総地域は、従来から農水産業や商工観光産業を中心に発展してきました。

今後は、更に、首都圏における地理的条件を活かした活力ある産業構造を創出し、地域がより魅力的に発展することが期待されています。

この実現のためには、本地域と首都圏各地との連携強化や交流を促進する交通基盤施設の整備、充実が不可欠です。

このようなことから、県では将来目標として、県内の主要都市から県都千葉市までの到達時間を約一時間に近づける「県都一時間構想」実現のため、松尾～銚子

子間を結ぶ延長約33キロメートルの銚子連絡道路の整備を計画しています。

この銚子連絡道路は、首都圏中央連絡自動車道等の高規格幹線道路を補完する規格の高い地域高規格道路として整備することにより、地域間の時間・距離を短縮させ、山武・東総地域に与っては、特色ある地域づくりが進められるなど、均衡のとれたふるさとづくりに貢献できるものと思われま

す。

なお、当面、千葉東金道路二期終点部の松尾から国道126号の光町までの約6.5キロメートルを一般有料道路として整備します。

この実現のためには、本地域と首都圏各地との連携強化や交流を促進する交通基盤施設の整備、充実が不可欠です。

このようなことから、県では将来目標として、県内の主要都市から県都千葉市までの到達時間を約一時間に近づける「県都一時間構想」実現のため、松尾～銚子

